

平成25年度 福井県特別支援教育センター研修講座 実施要項
No. 11 見えにくさのある子どもたちへの支援 実施要項
—小・中学校でできる工夫—

- 1 主旨
 - ・見えにくさについて理解し、支援のツールについて知る。
 - ・見えにくさへの支援としての環境設定と教材づくりについて学ぶ。
- 2 対象 県内の学校・幼稚園・保育園・関係機関・施設等に勤務する職員全般
- 3 主管 福井県特別支援教育センター
- 4 日程および会場

平成25年8月7日(水) 10:00～16:00

福井県立盲学校 (駐車場については、後日 FAX で連絡させていただきます。)

〒910-0825 福井市原目町 39 字 8 番地 TEL (0776) 54-5280 FAX (0776) 54-5289

- 5 準備物等 内履き、昼食*

※ 昼食時にシミュレーション(ロービジョン体験)レンズを使用した食事体験を企画しました。希望者はこちらで昼食を用意(600円)します。希望者は8月5日までに県立盲学校の担当(奥田)までお電話またはFAXで直接申し込んでください。

6 日程

時間	テーマおよび講師	内容
9:30～10:00	受付	
10:00～10:10	開講の挨拶 特別支援教育センター 所長 学校長挨拶	
10:10～11:00	福井県立盲学校 校長 五十嵐 陽子 氏 講義 「視機能評価と眼疾による 見えにくさの違い」	<ul style="list-style-type: none"> ・眼疾患による見え方の違いを知る。 ・視機能評価の演習を含む。 ・視覚障害を補償し学習を支援するツールや、生活を便利にするグッズの紹介
11:10～12:00	福井県立盲学校 教諭 山下 敬子 氏 講義 「見えにくさのある子どもへの支援① ～支援ツールと便利グッズの紹介～」	
12:00～12:45	福井県立盲学校 教諭 天方 恵子 氏 諸連絡・昼食・休憩	
※12:05～13:00	※体験 「ロービジョン食事体験」 福井県立盲学校 教諭 藤沢 義則 氏	<ul style="list-style-type: none"> ・シミュレーションレンズをした食事を体験する。 (※希望者のみ) ・シミュレーションレンズ体験を通して見えにくさを実感するとともに、環境設定や課題提示の工夫について考える。 ・試験問題づくりを例に、作成のポイントについて学ぶ。
12:45～13:00	学校紹介ビデオの視聴	
13:00～13:50	演習 「見えにくさのある子どもへの支援② ～環境の設定と課題提示の工夫～」 福井県立盲学校 教諭 山下 敬子 氏	
14:00～14:50	演習 「見えにくさのある子どもへの支援③ ～教材づくりの工夫～」 福井県立盲学校 教諭 岡島 喜謙 氏	
14:50～15:00	閉講	
15:00～16:00	盲学校職員による個別の相談	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> 個別の相談に対応します。 相談したいことがありましたら、次ページにお書きの上、当日、受付でお出してください </div>

本講座担当者 福井県特別支援教育センター 研究員(特別支援教育) 吉田 百代
〒910-0846 福井市四ツ井 2-8-1 TEL (0776)53-6574 FAX (0776)52-6272
E-mail kensyu@fukuisec.jp

所属（ ） お名前（ ）

*困っていること、相談したいこと、教えてほしいことなど、お書きください。

☆当日、受付に出してください。15：00より、個別に相談させていただきます。